

ボランティア情報 にじ

編集・発行：川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター・川西市ボランティア連絡協議会

～オープンカフェ～



みんな来てね!

日 時：毎月第2金曜日
18:00～20:00
場 所：ふれあいプラザ4階
参加費：100円
対 象：高校生・大学生等
(おおむね15歳から29歳)

仲間づくりや気分転換、おしゃべりがしたいなど
誰でも気楽に立ち寄ってもらえるカフェです。
参加者に『きっかけ・感想』を聞きました。

〇さん(男性 大学4回生)

- ・以前実習生として参加した。
また多くの人と会話したいと思い参加した。
- ・たくさんの方が集まれば、もっと色々な話題で盛り上げられるなと思いました。

Kさん(男性 大学1回生)

- ・社協かわにしを見て参加した。
- ・同世代の人と気軽に話すことができ楽しかったです。



社協ひだまり基金・共同募金事業募集が始まっています

「社協ひだまり基金・共同募金事業」は、特定非営利活動法人川西高齢者と歩む会から社会福祉法人川西市社会福祉協議会に地域福祉の推進のために寄贈された1,000万円の寄付金と共同募金配分金を原資とする社協一般募金配分をもとに、川西市の地域福祉向上のために行われる新たな事業について必要な助成を行います。

募集期間：平成29年10月16日(月)～平成30年1月12日(金)必着

対象事業：平成30年度に実施する地域福祉を推進する特色ある新たな事業(非営利事業に限る)

対象団体：川西市で特色ある新たな福祉活動に取り組もうとする5人以上のグループや団体

対象経費：人件費を除いた、地域福祉事業を新たに実施するために必要な経費

助成金額：上限金概ね30万円(1団体あたり) 総額100万円(予定)

申請方法：市社協事務局にて募集要項を配布、またはホームページからダウンロードし
所定の申請書を提出してください。

問合せ先：市社協事務局 TEL：072-759-5200 FAX：072-759-5203

本センター登録のボランティアグループ等が、企業やPTA・自治会子ども会などを対象に開催します。

内 容：①点字 ②手話 ③車イス ④要約筆記 ⑤高齢者疑似体験
⑥ネイルボランティア育成 ⑦救急救命
⑧クロスロードゲーム(災害対応を自らの問題として考える等のゲーム)
⑨手作り布遊具(2グループ) ⑩知的障がい者の理解(疑似体験)

講 師：ボランティア活動センター登録グループ他

定 員：5～20 名程度

受講料：無料

申込み：2カ月前までに希望日を複数あげていただきグループ等と調整します。



平成30年点字カレンダーができますよ！



【点字グループりんどう】が11月上旬完成予定の点字カレンダーを作成しています。

暦や行事なども載っています。

ご希望の方は数に限りがありますのでお早めにボランティア活動センターまでご連絡ください。



B5 サイズ

無料



携帯用

ボランティア活動相談

ボランティア活動を始めようとしている方を対象に活動の紹介や内容の説明を行っています。

日 時：毎月第3土曜日 13:30～15:30

場 所：ふれあいプラザ3階

上記以外は平日9:00～17:30の間ボランティア活動センターで受け付けています。



ほほえみサロン

引きこもり当事者やご家族の方お茶や音楽でくつろぎながら一緒に過ごしませんか。

日 時：毎月第3土曜日
10:00～12:00

場 所：ふれあいプラザ4階

主 催：ほっとほほえみ

「心」の居場所

心の病気を抱えている方やご家族の方ひとりで悩まないで気軽にお立ち寄りください。

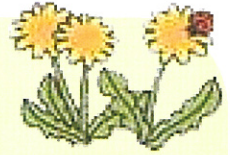
日 時：毎月第1水曜日(祝日は休み)
13:30～15:30

場 所：ふれあいプラザ4階

主 催：「心」

活動のひとこま

保育ボランティア たんぽぽ



幼児がいる保護者の社会参加を援助し、講座や講演会などで子ども達の一時保育を始めて7年目を迎えます。

パレットかわにしを拠点に会員13名でかわいい子ども達から笑顔とパワーをもらい安心・安全をモットーに保護者との信頼関係を大切にしながら保育活動に取り組んでいます。

子どもだ〜い好きな大学生や主婦などがメンバーです。
ぜひ一度、保育活動をのぞきにきてください。

☆例会日時：第2火曜日 10:00~12:00

場所：パレットかわにしプレイルーム

☆問合せ：川西市ボランティア活動センター



かわにし子育てフェスティバル

日時：11月19日(日) 10:00~14:00

場所：アステ市民プラザ アステホール

対象：就学前の子どもと保護者

主催：川西市

ボランティアいずみの
布絵本や遊具も
いっぱいあるよ~!

毎年、川西市内の子育て関係者が集まり、子育てに関する情報を一度に集めることができる年に一度のイベントです。楽しい催しがたくさんあります。

社協からは、川西さくら園・久代児童センター・ファミリーサポートセンターと一緒にブースを出します。遊具で遊べるコーナーや手作りおもちゃのお土産もあります。

また、ファミリーサポートセンターの入会手続きを会場でおこなうことができます。



にしこちゃん



の簡単レシピ 「鶏むね肉のしょうゆマヨ焼き」



材料 鶏むね肉：1枚 マヨネーズ：大さじ2 しょうゆ：大さじ1
黒いりごま・片栗粉：適宜

- 作り方
- ① 鶏むね肉は一口大のそぎ切りにする。
 - ② マヨネーズとしょうゆをよく混ぜてむね肉を10分ほど漬け込む。
 - ③ むね肉の半分は黒ごまをまぶし、残りは片栗粉をまぶしておく。
 - ④ フライパンに油をひき、むね肉を並べたあと火をつけ、中火で片面を3分ずつ焼く。
 - ⑤ いろいろにピーマン、オクラなど青いものを油炒めして、添えるとよい。

* しょうゆのかわりにカレー粉・みそなどに変えて味に変化を!



第16回 障がい者一日サロン

障がい者週間は12/3~9

日時：12月2日(土) 10:00~15:45

場所：川西市文化会館・川西市中央公民館

主催：川西市障がい者週間事業実行委員会

☆入場無料
☆スタンプラリー
☆要約筆記
☆手話通訳



- 文化会館大ホール：講演会「命を守るみんなで助かる(防災のユニバーサルデザイン)」
太鼓・朗読劇・ストリートダンス
- 文化会館ホワイエ：障がい者団体自主生産品と被災地支援品の販売
- 中央公民館大集会室：福祉機器等展示・パネル展示・セラピードッグ
就労相談・ピアカウンセリング・フードドライブ
手話教室・バルーンアート
- 中央公民館2F：バザー・障がい者団体自主生産品販売
- 中央公民館3F：軽食販売



フードドライブにご協力を!



フードドライブとはご家庭で賞味期限内の忘れられたままになっている食品を持ち寄り、フードバンク関西を通じ必要としている福祉団体や施設に寄付する活動です。

※注意(以下の食品は引き受け不可)

- ☆開封済みのもの
- ☆生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ☆みりんや料理酒を除くアルコール
- ☆賞味期限が終了済み・明記なし・1ヶ月以内のもの

寄付食品の内容

- ☆米(白米・玄米・アルファ米)
- ☆パスタ・素麺等の乾麺
- ☆缶詰・レトルト食品・インスタント食品
- ☆海苔・お茶漬けの素・ふりかけ
- ☆粉ミルク・離乳食・菓子
- ☆調味料(醤油・食用油・味噌等)



【問合せ先】社会福祉法人川西市社会福祉協議会 川西市ボランティア活動センター
〒666-0017 川西市火打 1-1-7 ふれあいプラザ3階 TEL: 072-759-5200 FAX: 072-759-5203
Eメール: vc@k-shakyo.or.jp URL: http://www.k-shakyo.or.jp/

ちよこちゃん



二〇一七年はかけっこよりもマラソンの速さで走り去ろうとし、残り二ヶ月程で新年を迎えるのね。今年は何かと多忙な中、楽しいことも多かったわ。特に、中学や高校のミニ同窓会が何回もあり、旧交を温め続けているのよ。高校卒業後、四十五年ぶりの人もいて見事に変貌してたから当時の顔を思い出せず、後にアルバムで確認し大笑いしたこと。折角のイケメンが台無しや。

周りでは病気になるったり、故人になったという話を聞くようになった。例えば、「あと何年元気でいられるんやろか?」とか「今のうちに遊ばにゃソンソン!」という言葉が飛び交う。齢六十五になる来年は、全体の同窓会を予定している。

年金生活では派手な遊びはできないけれど、同窓会というものはお金には代えられないものがある。子どもや孫たちは、まだまだ先の未来が待っているが、じいじやばあばには頑張っても二十年?あるかないかだし、その間、今のように元気なままで暮らせているのかわからないし...

そんなことばかり考えて落ち込んでいても仕方ないね。残りの人生をどう過ごすのが今からの課題やしね。連れ合いは好きなことをして毎日を楽しんでいるのよ。だからってわけではないけれどこっちも負けずに楽しまなきゃねえ!

頭と体が元気なうちに終活をやっておくことも大事。自分の最期をどう迎えるのか、誰に託すのか家の中の諸々の後始末などキチンと書き記しておくのが一番いい方法だと終活講座で学んだ。

残された者にとって、どこに何があるのかたぶん同居していてもわからないかもね。その時に慌てずスムーズに処理ができるに越したことはないよね。

まあまあ最低限のことをするだけにして、「ゴチャゴチャ言わずに」明日は明日の風が吹く『べらいの気持ちで今日も楽しく一日を過ごそうよ。』